

ライブラリー Q & A



大桑村図書館は今秋オープン予定です。図書館の役割やサービスなど、大桑村図書館からみなさんにお伝えしたいことを、Q&A形式でご案内していきます。

Q

図書館って
どんなところなんですか？



A

図書館は誰が訪れてもいい場所です。家族でワイワイ来られる方や、ひとりの時間を楽しむ方、好奇心旺盛なシニアや、絵本を読みはじめた幼児、特に目当ての本はないけどふらりと寄った方や、読みたい本を決めてきた方、じっくり調べものをしたい方や、ちょっと暇を潰しに来た方……その誰をも受け入れる場所が図書館です。

すこし硬い表現になりますが“図書館は民主主義の砦”と言われています。「仕事を充実させるにはどうしたら?」「野菜をかんたんに育てたい」「健康な生活に必要な運動は?」そんな日々の疑問を解決する情報に、いつでも・誰でも・無料でアクセス出来ることを、図書館は保証しています。



Q

自分はアウトドア派で、
あまり本を読む習慣がないんですが…



A

読書、というと文学作品を思い浮かべがちですね。でも、食べる、眠る、洗濯をする、旅をする……このような人間の行動もすべて本になっています。もちろんアウトドアも! キャンプ飯レシピや、焚き火についての本ならちょっと気になりませんか? 構えずふらりと図書館に来てみてくださいね。



大桑村図書館現在の様子
新しい本棚が入りました!



令和4年度 生涯学習情報

まなび ましよう

2号

令和4年5月12日発行

大桑村教育委員会・大桑村公民館



生涯学習情報「まなびましよう」は大桑村のホームページにも掲載しています。
掲載内容に関するお問合せは 大桑村教育委員会生涯学習係 0264-55-1020

講演会

「木曽西古道の踏査報告と歴史的考察」

古代律令制のもとで中央政府の国策の一つとして開通された「岐蘇山道」「吉蘇路」はどこを通っていたか。長年にわたって現場を踏査した講師が、写真やスライドを使って分かりやすくお話しします。感染症対策のため、マスク着用・手指消毒・検温・連絡先確認にご協力ください。



期日 令和4年5月21日（土）

時間 10:30～12:00

講師 木祖村文化財保護審議会長
柳川 浩司 氏

展示

大桑村から出土した土偶を展示しています

昭和60年に「大明神遺跡（殿地籍）」から出土した土偶を、資料館ホールに展示しています。

現在村内遺跡から出土している土偶は、この4点のみです。土偶は縄文時代中期から後期のものとみられ、それぞれ顔や胴体、足などを表しているとみられます。ぜひ実物をご覧ください。

昨年度新たに導入した移動式展示ケースを用いて、これからも資料館に収められている貴重な収蔵品を、土器に限らず紹介していきたいと思います。



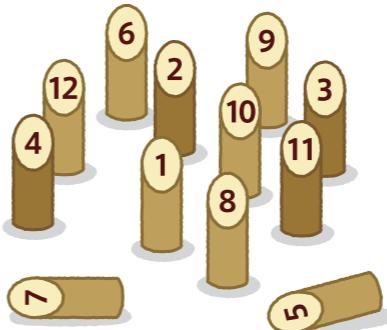
みにきてね！

村民体育館の使用方法が変わりました

教育委員会の新庁舎へ移転したことに伴い、平日昼間の村民体育館の使用方法が変わりました。

平日の18時までに村民体育館を使用する場合は、村民体育館入口横のインターホンを押してください。大桑村歴史民俗資料館の管理人が対応します。

「モルック」で遊んでみませんか？



大桑村木造住宅推進協議会より、モルック用品5セットを寄贈していただきました。

「モルック」とはフィンランド発祥のニュースポーツです。

ルールを覚えれば、子供から高齢者まで誰でも一緒に楽しめます。興味がある方は教育委員会までお問い合わせください。



子ども釣り専用河川に魚を放流しました

4月28日(木)にサヨリ沢と上田沢に、タナビルとニジマスを放流しました。

子供釣り専用河川は「釣りを通じて小・中学校の情操教育の場を醸成し健全な青少年の育成を図る」ことを目的とし、昭和59年より設けられました。

中学生以下のみなさんは、この機会に釣りを楽しんでくださいね。

